

葬儀、法事、ご遺骨、お身体の不調
など… お気軽にご相談ください！

☎ 03-6231-4733
090-6340-9040



●ひとくち法話

お陰様で、寺報も100回目となりました！/さて、お盆の季節です。当院もで一緒に故人を偲び法要をさせていただきます。今回は仏教の根本的なところからお話します。/愛すべき方との別れは本当に悲しいものです。「愛別離苦」と申します。では、なぜ悲しむのか？それは過去にとらわれているからだとお釈迦様は厳しく教えてくださいます。とらわれを「執着・しゅうじゃく」といいます。その「執着」を作り出しているものが「煩惱」です。その煩惱を無くし本当の安らぎ「涅槃・ねはん」に到達する道を進んでゆくのが仏教の教えです…いかがですか？/また、『岩波仏教辞典』で、時間を現在、過去、未来にわけて因果関係で説明してあります。「原因結果がともに作用して終わったものが過去、原因結果がともに作用してないのが未来、原因の作用が始まり結果がまだ表れていないのが現在である。」とあります。この意味は、お釈迦様が弟子に対し過去、未来にとらわれず現在の煩惱を断つ修行に集中するよう勧めておられることから、仏教にとって時間的に一番大切になるのが現在であり「今ここ」で修業に励むことが説かれてあります。それが涅槃に向かう道なのです。/浄土真宗では修行は致しませんが、しかし「今ここ」ということにとっても大切な意味があります。私たちの仏様は阿弥陀如来というお名前です。実は阿弥陀様にはたくさんのお名前があり、親鸞聖人は「帰命尽十方無碍光如来」というお名前を特に敬っておられました。この意味するところは、いつでも、どこでも、だれにでも与えられている無条件平等の功德（救いの作用）に自ら成ってくださった仏様ということです。こちらが求めなくともすでに与えられている功德であり、それは未来に必ず涅槃（浄土往生）に到らせてくださる力です。私たちに修行の能力がないことを見抜いていたからこそ「今ここで、すべてまかせよ」という仏に成られました。 南無阿弥陀仏

■第10回 宗教の歴史から今を知る会

日時 令和7年7月10日（木曜日）

18時～お話・語り合い お話 妙蓮寺住職

19時30分～ ストレッチ体操

場所 船堀タワーホール 402号

東京都江戸川区船堀4-1-1 都営新宿線 船堀駅 徒歩一分



HP

■ お盆法要・新盆法要（築地本願寺にて自由参加）

日時 7月21日（月祝日）

法要 14時30分～ 『仏説阿弥陀経』

15時分～ ご法話 40分一席 講師 妙蓮寺住職 友岡晃二
16時頃 解散

場所 築地本願寺 講堂（本堂正面左側の二階）

東京都中央区築地 3-15-1 日比谷線築地駅 出口1 直結 駐車場有

- ※ 今回、初盆をお迎えのご家族様は、故人様法名を読み上げますので過去帳かお位牌をご持参ください。
- ※ 当日講堂の場所がわからない方は、本堂正面階段上の入り口付近に14時10分頃、当院の者がご案内いたします。
- ※ 法要中、皆様にお焼香をおこなっていただきます。
- ※ お布施はおまかせいたします。

お問合せ 03-6231-4733 090-6340-9040



広いスペースですので、どうぞご家族でお参りください。

■ 写経・法話会

日時 8月10日（日曜日）

14時～写経 『正信偈』他 テキストあり

14時30分～ 読経『正信偈・和讃』

15時～法話 住職

16時頃 解散

場所 妙蓮寺 本堂 駐車場あり

■ 妙蓮寺クラブ（妙蓮寺を応援してくださる仲間のつどいです） 随時受付中です！

本山・築地本願寺参拝、築地本願寺合同墓紹介、築地新報配布・法語カレンダー配布など

入会費 年間5,000円 協賛金随時受付



HP

振込先 ゆうちょ銀行/口座番号 00130-0-588019

- 妙蓮寺の預骨（お骨の保管にお困りの方2年～お預かりできます。）
初回法要料＋預かり料（2年）4万円 保証金（お骨お返しの際返金）3万円



H